

令和 6 年度当初予算（案）主要施策の概要

ス ポ ー ツ 局

問合せ先

スポーツ局総務室

管理担当課長 関根

電話 045-285-0803

目 次

	ページ
I 令和6年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】	1
II 令和6年度スポーツ局主要事業体系図	2
III 令和6年度スポーツ局主要事業の概要	4
IV 参考資料	
・東京2025デフリンピックの機運醸成等	11
・かながわパラスポーツ等の推進	12
・スポーツツーリズムの推進	14
・中学校の部活動の地域移行	15

I 令和6年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】

(一般会計)

(単位：千円)

統合先 局名	内 訳 科 目	令和6年度 当初予算 (案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較		本年度の財源内訳			
				増減額	伸率	特定財源			一般財源
				A－B	A／B	国庫 支出金	県債	その他	
文化 スポーツ 観光局	(款)総務費 (項)文化スポーツ 観光費	2,984,078	(3,502,751) 2,799,791	(△ 518,673) 184,287	(85.2%) 106.6%	22,088	1,233,000	227,850	1,501,140
文化 スポーツ 観光局	(目)スポーツ費	2,984,078	(3,502,751) 2,799,791	(△ 518,673) 184,287	(85.2%) 106.6%	22,088	1,233,000	227,850	1,501,140
小 計		2,984,078	(3,502,751) 2,799,791	(△ 518,673) 184,287	(85.2%) 106.6%	22,088	1,233,000	227,850	1,501,140
その他特定収入		-	-	-	-	-	-	1,147	△ 1,147
スポーツ局計		2,984,078	(3,502,751) 2,799,791	(△ 518,673) 184,287	(85.2%) 106.6%	22,088	1,233,000	228,997	1,499,993

(注) 令和6年度の給与費は、国際文化観光局との統合に伴い、国際交流推進費に計上されることから、スポーツ費では計上していない。

(注) 上段()内は、令和5年度の給与費702,960千円を含めた金額を示す。

II 令和6年度スポーツ局主要事業体系図 (かながわグランドデザイン主要施策に基づく)

				(単位:万円)	分類	
1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費	1,043	①	
		新イ	生涯スポーツ推進強化事業費	500	①	
		ウ	幼児期からの運動習慣形成事業費	599	①	
		一部新エ	スポーツツーリズム推進事業費	2,041	①	
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(1,043)	①	
		新イ	生涯スポーツ推進強化事業費(再掲)	(500)	①	
		ウ	地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等	<2,152> うちスポーツ局38	①	
	(3) スポーツを行う習慣の確立	ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(1,043)	①	
		新イ	生涯スポーツ推進強化事業費(再掲)	(500)	①	
		ウ	働く世代の女性の運動促進事業費	<1,953> うちスポーツ局0	①	
		一部新エ	障がい者のスポーツ観戦促進事業費	321	①	
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(1,043)	①	
		新イ	生涯スポーツ推進強化事業費(再掲)	(500)	①	
		ウ	高齢者スポーツ推進事業費	3,313	①	
	2 スポーツ活動を広げる環境づくり	(1) スポーツ活動の環境整備	ア	スポーツセンター費	55,089	①
			イ	スポーツセンターアリーナ1改修工事費	123,000	①
新ウ			スポーツセンターアリーナ1床改修工事費	2,400	①	
新エ			スポーツセンター陸上競技場改修工事費	600	①	
新オ			スポーツセンター球技場1天然芝改修工事費	10,900	①	
新カ			スポーツセンター球技場1観客席改修工事費	5,800	①	
新キ			伊勢原射撃場設備整備費	8,200	①	
新ク			県立スポーツ施設ユニバーサルデザイン案内表示等整備費	800	①	
新ケ			県立スポーツ施設維持修繕費	5,700	①	
コ			競技スポーツ振興事業費	1,322	①	
サ			障害者スポーツサポーター養成事業費	176	①	
シ			生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(1,043)	①	
新ス			生涯スポーツ推進強化事業費(再掲)	(500)	①	
一部新セ			スポーツツーリズム推進事業費(再掲)	(2,041)	①	
ソ			地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等(再掲)	<2,152> うちスポーツ局38	①	
(2) アスリートの育成			ア	国民スポーツ大会等関連事業費	36,151	①
			イ	競技スポーツ振興事業費(再掲)	(1,322)	①
		ウ	タレント発掘・育成事業費	1,255	①	
		一部新エ	障害者アスリート支援事業費補助	1,788	①	

3 スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現

(1) スポーツを通じた地域の盛り上げ	一部	(新)ア	スポーツツーリズム推進事業費（再掲）	(2,041)	①
		イ	オリンピック・パラリンピック機運継承事業費	563	①
		ウ	セーリング体験事業費	1,023	①
		エ	セーリング普及推進事業費	730	①
		オ	競技スポーツ振興事業費（再掲）	(1,322)	①
(2) かながわパラスポーツの推進		ア	かながわパラスポーツ推進事業費	2,758	①
		イ	かながわパラスポーツ推進強化事業費	2,855	①
(3) 障がい者スポーツの推進	一部	(新)ア	障害者アスリート支援事業費補助（再掲）	(1,788)	①
		イ	障害者スポーツ普及推進事業費	7,139	①
		ウ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	450	①
		エ	障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲）	(176)	①
		(新)オ	デフリンピック機運醸成事業費	2,400	①
		(新)カ	障がい者のスポーツ観戦促進事業費（再掲）	(321)	①
		(新)キ	県立スポーツ施設ユニバーサルデザイン案内表示等整備費（再掲）	(800)	①

(注) ()は再掲。 < > は他局事業を含めた金額。

(注) 分類の凡例

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ①全市町村 | ⑤横浜市、川崎市を除く市町村 |
| ②政令市を除く市町村 | ⑥町村のみ |
| ③政令市・中核市を除く市町村 | ⑦特定市町村 |
| ④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村 | ⑧その他 |

※ 分類は事業の対象区域（効果が及ぶ区域）を示す。

例：スポーツセンター費は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

Ⅲ 令和6年度スポーツ局主要事業の概要

☆印は、Ⅳ参考資料
に該当

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

ア 生涯スポーツ推進事業費 1,043万円

スポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行うとともに、スポーツセンター（藤沢市善行）において、総合型地域スポーツクラブの支援を行うほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動を幅広く支援する。

①イ 生涯スポーツ推進強化事業費 500万円

生涯スポーツのさらなる推進のため、新たに、県内各地で行われるイベント等で体力・運動能力の測定を行い、結果に応じた運動プログラムを提供するほか、市町村や県内企業などへの体力測定機器の貸出し等により、広く県民のスポーツの習慣化を図る。

ウ 幼児期からの運動習慣形成事業費 599万円

幼児期の運動習慣の形成及び児童期の体力向上を図るため、市町村と連携して運動遊びの重要性を普及・啓発するとともに、運動遊びを体験する機会を提供する。

一部①エ スポーツツーリズム推進事業費 2,041万円 ☆

スポーツを通じた地域活性化に向けて、サイクルツーリズムの推進に加え、新たにアウトドアスポーツやアーバンスポーツのツーリズムを推進するため、体験ツアーや動画等の作成によるPRを行う。

(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (1,043万円)

スポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行うとともに、スポーツセンター（藤沢市善行）において、総合型地域スポーツクラブの支援を行うほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動を幅広く支援する。

①イ 生涯スポーツ推進強化事業費（再掲） (500万円)

生涯スポーツのさらなる推進のため、新たに、県内各地で行われるイベント等で体力・運動能力の測定を行い、結果に応じた運動プログラムを提供するほか、市町村や県内企業などへの体力測定機器の貸出し等により、広く県民のスポーツの習慣化を図る。

ウ 地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等 〈2,152万円〉☆

県が令和5年10月に示した「公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針」に基づき、市町村が行う中学校の部活動の地域移行にあたり、地域移行連絡会の開催や地域クラブ活動コーディネーターの配置、広域的な指導者人材バンクの利用促進等を通じて支援する。

(3) スポーツを行う習慣の確立

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (1,043万円)

スポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行うとともに、スポーツセンター（藤沢市善行）において、総合型地域スポーツクラブの支援を行うほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動を幅広く支援する。

新イ 生涯スポーツ推進強化事業費（再掲） (500万円)

生涯スポーツのさらなる推進のため、新たに、県内各地で行われるイベント等で体力・運動能力の測定を行い、結果に応じた運動プログラムを提供するほか、市町村や県内企業などへの体力測定機器の貸出し等により、広く県民のスポーツの習慣化を図る。

ウ 働く世代の女性の運動促進事業費 <1,953万円>

女性の健康寿命延伸に向けて、運動する時間が取りにくい本県の働く世代の女性に運動の習慣化を促すため、就業時間内に運動に取り組む職場訪問エクササイズや商業施設等でのウォーキングなどを促進する。

新エ 障がい者のスポーツ観戦促進事業費 321万円 ☆

誰もがスポーツ観戦をしやすい環境を整備するため、補聴器を通じて音声を聞こえやすくする機器をスポーツセンター（藤沢市善行）に配備する。また、県内で開催されるプロスポーツの試合等において、障がい者が臨場感を味わいながら楽しく応援できる方法等について、実証事業を行う。

(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (1,043万円)

スポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行うとともに、スポーツセンター（藤沢市善行）において、総合型地域スポーツクラブの支援を行うほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動を幅広く支援する。

新イ 生涯スポーツ推進強化事業費（再掲） (500万円)

生涯スポーツのさらなる推進のため、新たに、県内各地で行われるイベント等で体力・運動能力の測定を行い、結果に応じた運動プログラムを提供するほか、市町村や県内企業などへの体力測定機器の貸出し等により、広く県民のスポーツの習慣化を図る。

ウ 高齢者スポーツ推進事業費 3,313万円

高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、鳥取県で開催予定の全国健康福祉祭とっとり大会（ねんりんピック）へ選手団の派遣等を行う。

2 スポーツ活動を広げる環境づくり

(1) スポーツ活動の環境整備

ア スポーツセンター費 **5億5,089万円**
スポーツセンター（藤沢市善行）を適切に運営するため、施設の維持管理等を行う。

イ スポーツセンターアリーナ1改修工事費 **12億3,000万円**
スポーツセンター（藤沢市善行）の競技環境を整備するため、施設の老朽化対策工事や天井・照明等の改修工事を行う。

①ウ スポーツセンターアリーナ1床改修工事費 **2,400万円**
スポーツセンター（藤沢市善行）の競技環境を整備するため、アリーナ1床の研磨塗装工事を行う。

①エ スポーツセンター陸上競技場改修工事費 **600万円**
スポーツセンター（藤沢市善行）の競技環境を整備するため、陸上競技場のトラックの洗浄や縁石等の改修工事を行う。

①オ スポーツセンター球技場1天然芝改修工事費 **1億900万円**
スポーツセンター（藤沢市善行）の競技環境を整備するため、球技場1の天然芝の排水・配水施設の改修工事等を行う。

①カ スポーツセンター球技場1観客席改修工事費 **5,800万円**
スポーツセンター（藤沢市善行）の観戦環境を整備するため、球技場1観客席の防水改修工事等を行う。

①キ 伊勢原射撃場設備整備費 **8,200万円**
伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）の競技環境を整備するため、電子標的の入替工事等を行う。

①ク 県立スポーツ施設ユニバーサルデザイン案内表示等整備費 **800万円 ☆**
県立スポーツ施設を誰もが利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインに配慮したわかりやすい案内表示板等の整備を行う。

①ケ 県立スポーツ施設維持修繕費 **5,700万円**
県立スポーツ施設の競技環境を整備するため、西湘スポーツセンター（小田原市西酒匂）及びスポーツ会館（横浜市神奈川区三ツ沢西町）のバスケットゴールなど経年劣化した備品の更新等を行う。

コ 競技スポーツ振興事業費 **1,322万円**
生涯を通じたスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツに関する各種表彰事業、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営等を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

サ 障害者スポーツサポーター養成事業費 176万円 ☆

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

シ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (1,043万円)

スポーツに親しむきっかけを創り、スポーツの習慣化を図るため、生涯スポーツの普及・啓発を継続的に行うとともに、スポーツセンター（藤沢市善行）において、総合型地域スポーツクラブの支援を行うほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動を幅広く支援する。

新 **ス 生涯スポーツ推進強化事業費（再掲）** (500万円)

生涯スポーツのさらなる推進のため、新たに、県内各地で行われるイベント等で体力・運動能力の測定を行い、結果に応じた運動プログラムを提供するほか、市町村や県内企業などへの体力測定機器の貸出し等により、広く県民のスポーツの習慣化を図る。

一部 **新** **セ スポーツツーリズム推進事業費（再掲）** (2,041万円) ☆

スポーツを通じた地域活性化に向けて、サイクルツーリズムの推進に加え、新たにアウトドアスポーツやアーバンスポーツのツーリズムを推進するため、体験ツアーや動画等の作成によるPRを行う。

ソ 地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等（再掲） 〈2,152万円〉 ☆

県が令和5年10月に示した「公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針」に基づき、市町村が行う中学校の部活動の地域移行にあたり、地域移行連絡会の開催や地域クラブ活動コーディネーターの配置、広域的な指導者人材バンクの利用促進等を通じて支援する。

(2) アスリートの育成

ア 国民スポーツ大会等関連事業費 3億6,151万円

神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民スポーツ大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。

イ 競技スポーツ振興事業費（再掲） (1,322万円)

生涯を通じたスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツに関する各種表彰事業、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営等を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

ウ タレント発掘・育成事業費 1,255万円

東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。

- 一部(新)エ 障害者アスリート支援事業費補助 1,788万円 ☆
神奈川育ちの障がい者アスリートの競技の継続及び競技力向上のため、新たに強化指定選手を目指す若手障がい者アスリートも対象に加え、アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。

3 スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現

(1) スポーツを通じた地域の盛り上げ

- 一部(新)ア スポーツツーリズム推進事業費(再掲) (2,041万円) ☆
スポーツを通じた地域活性化に向けて、サイクルツーリズムの推進に加え、新たにアウトドアスポーツやアーバンスポーツのツーリズムを推進するため、体験ツアーや動画等の作成によるPRを行う。

- イ オリンピック・パラリンピック機運継承事業費 563万円
多くの県民にスポーツの価値や競技の魅力を伝えるため、東京2020大会の事前キャンプ実施国との交流や同大会の機運継承イベント、オリンピックが中学校を訪問して授業を行うJOCオリンピック教室を実施する。

- ウ セーリング体験事業費 1,023万円
セーリングに親しむ人を増やし、さらなる普及につなげるため、セーリング体験会を実施する。

- エ セーリング普及推進事業費 730万円
セーリングに「見る・触れる」機会を創出し、多くの県民にセーリングの魅力を伝えるためのイベント等を実施する。

- オ 競技スポーツ振興事業費(再掲) (1,322万円)
生涯を通じたスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツに関する各種表彰事業、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営等を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

(2) かながわパラスポーツの推進

- ア かながわパラスポーツ推進事業費 2,758万円 ☆
「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタや体験会等を開催するとともに、貸出用具等の購入によりパラスポーツの環境整備を行う。

- イ かながわパラスポーツ推進強化事業費 2,855万円 ☆
「かながわパラスポーツ」のさらなる推進のため、スポーツセンター(藤沢市善行)や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

- (3) 障がい者スポーツの推進
- 一部(新)ア 障害者アスリート支援事業費補助(再掲) (1,788万円) ☆
 神奈川県育ちの障がい者アスリートの競技の継続及び競技力向上のため、新たに強化指定選手を目指す若手障がい者アスリートも対象に加え、アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。
- イ 障害者スポーツ普及推進事業費 7,139万円 ☆
 障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣や知的障がい者を対象としたスポーツ大会である「神奈川県ゆうあいピック大会」の開催支援等を行う。
- ウ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 450万円 ☆
 精神障がい者のスポーツ参加の機会を拡充し、社会参画を推進するため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。
- エ 障害者スポーツサポーター養成事業費(再掲) (176万円) ☆
 障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。
- (新)オ デフリンピック機運醸成事業費 2,400万円 ☆
 東京2025デフリンピックの開催を契機に、聴覚障がい者への理解や障がい者スポーツの推進を図るため、デフスポーツの体験等を行う大会1年前イベントの開催や、プロスポーツチームと連携したPR活動等により、大会の機運醸成を行う。
- (新)カ 障がい者のスポーツ観戦促進事業費(再掲) (321万円) ☆
 誰もがスポーツ観戦をしやすい環境を整備するため、補聴器を通じて音声を聞こえやすくする機器をスポーツセンター(藤沢市善行)に配備する。また、県内で開催されるプロスポーツの試合等において、障がい者が臨場感を味わいながら楽しく応援できる方法等について、実証事業を行う。
- (新)キ 県立スポーツ施設ユニバーサルデザイン案内表示等整備費(再掲) (800万円) ☆
 県立スポーツ施設を誰もが利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインに配慮したわかりやすい案内表示板等の整備を行う。

(注) () は再掲。< > は他局計上事業を含めた金額。

IV 參考資料

⑨ 東京 2025 デフリンピックの機運醸成等

1 目的

東京 2025 デフリンピックの開催を契機に、大会 1 年前イベント等の実施を通じた機運醸成を行うとともに、障がい者アスリートの支援や障がい者が様々な面からスポーツを楽しむための環境整備を行うことにより、聴覚障がい者への理解や障がい者スポーツの推進を図る。

2 予算額 5,309 万円

3 事業内容

(単位：万円)

事業概要		予算額
⑨	(1) デフリンピック機運醸成事業費 東京2025デフリンピックの開催を契機に、聴覚障がい者への理解や障がい者スポーツの推進を図るため、デフスポーツの体験等を行う大会 1 年前イベントの開催や、プロスポーツチームと連携した P R 活動等により、大会の機運醸成を行う。	2,400
一部 ⑨	(2) 障害者アスリート支援事業費補助 神奈川育ちの障がい者アスリートの競技の継続及び競技力向上のため、新たに強化指定選手を目指す若手障がい者アスリートも対象に加え、アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。	1,788
⑨	(3) 障がい者のスポーツ観戦促進事業費 誰もがスポーツ観戦をしやすい環境を整備するため、補聴器を通じて音声を聞こえやすくする機器をスポーツセンター（藤沢市善行）に配備する。また、県内で開催されるプロスポーツの試合等において、障がい者が臨場感を味わいながら楽しく応援できる方法等について、実証事業を行う。	321
⑨	(4) 県立スポーツ施設ユニバーサルデザイン案内表示等整備費 県立スポーツ施設を誰もが利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインに配慮したわかりやすい案内表示板等の整備を行う。	800



TOKYO 2025
 25TH SUMMER DEAFLYMPICS

問合せ先

スポーツ課長 矢島 電話 045-285-0791

一部 **新** かながわパラスポーツ等の推進

1 目的

年齢、運動機能などに応じて、県民が生涯にわたり楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」の普及や「障がい者スポーツ」の推進を通じ、誰もがともにスポーツを楽しめる社会の実現を図る。

2 予算額 1億5,168万円

3 事業内容

(単位：万円)

事業概要	予算額
(1) かながわパラスポーツの普及推進	
① かながわパラスポーツ推進事業費 「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタや体験会等を開催するとともに、貸出用具等の購入によりパラスポーツの環境整備を行う。	2,758
② かながわパラスポーツ推進強化事業費 「かながわパラスポーツ」のさらなる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。	2,855



かながわバリアフリービーチ
(海水浴の体験)



かながわパラスポーツフェスタ
(車いすバスケットボール)

(単位：万円)

事業概要	予算額	
(2) 障がい者スポーツの推進		
③ 障害者スポーツ普及推進事業費 障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣や知的障がい者を対象としたスポーツ大会である「神奈川県ゆうあいピック大会」の開催支援等を行う。	7,139	
④ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 精神障がい者のスポーツ参加の機会を拡充し、社会参画を推進するため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。	450	
⑤ 障害者スポーツサポーター養成事業費 障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。	176	
(3) 障がい者アスリートの支援		
<small>一部 新</small>	⑥ 障害者アスリート支援事業費補助 神奈川育ちの障がい者アスリートの競技の継続及び競技力向上のため、新たに強化指定選手を目指す若手障がい者アスリートも対象に加え、アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。	1,788

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため、合計と符合しない。

問合せ先

スポーツ課長 矢島 電話 045-285-0791

一部^新スポーツツーリズムの推進

1 目的

スポーツを通じた地域活性化に向けて、サイクルツーリズムの推進に加え、新たにアウトドアスポーツやアーバンスポーツのツーリズムを推進するため、体験ツアーや動画等の作成によるPRを行う。

2 予算額 2,041 万円

3 事業内容

(1) サイクルツーリズムの推進

5年度に作成したルートマップのアプリ、ウェブサイト、紙媒体の掲載情報を更新し、情報発信するとともに、様々な団体と連携しながら活用を促進する。

(2) アウトドアスポーツ・アーバンスポーツのツーリズム推進

アウトドアスポーツやアーバンスポーツの体験ツアーを実施し、ツアー参加者がキャストとなる魅力的なプロモーション素材（写真や動画）を作成したうえで、様々な団体と連携したPRを実施する。

(3) プラットフォームの運営

サイクルツーリズムを始めとしたスポーツツーリズム等の推進について、様々な主体による連携を促すため、ニーズや意見を共有する場としてのプラットフォームを運営する。



問合せ先

スポーツ課長 矢島 電話 045-285-0791

中学校の部活動の地域移行

(地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業費等)

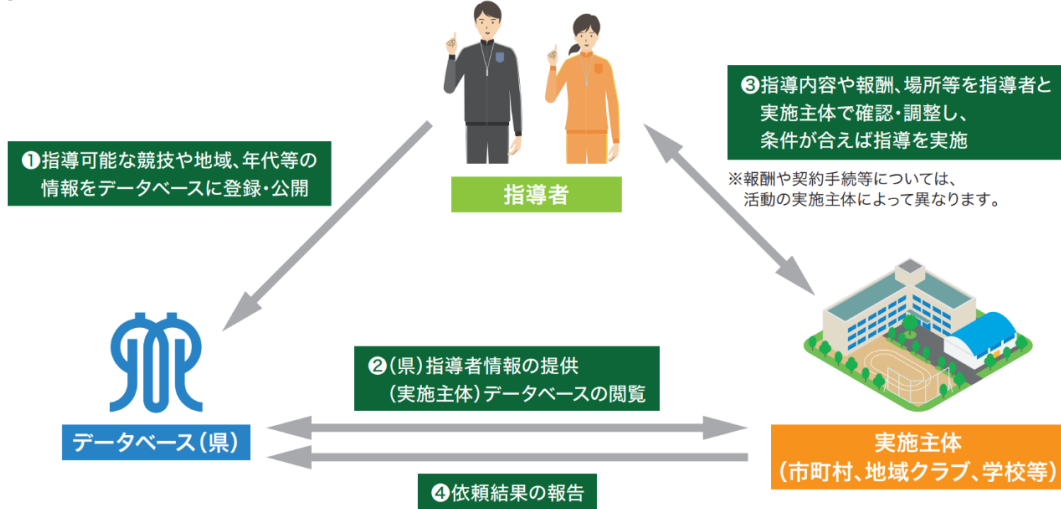
1 目的

県が令和5年10月に示した「公立中学校における部活動の地域移行に係る神奈川県の方針」に基づき、市町村が行う中学校の部活動の地域移行にあたり、地域移行連絡会の開催や地域クラブ活動コーディネーターの配置、広域的な指導者人材バンクの利用促進等を通じて支援する。

2 予算額 2,152万円（うちスポーツ局 38万円、教育局 2,114万円） (単位：万円)

事業概要	予算額
(1) 県の取組	
① 県部活動地域移行連絡会等の開催 市町村や地域のスポーツ・文化芸術団体等が、部活動の地域移行に係る県内外の先行事例や県内各地域の状況を共有することのできる情報連絡会や広域的な課題等を協議する会議を開催する。	{ 2,152 } スポーツ局 38 教育局 2,114
② 地域クラブ活動コーディネーター配置 市町村がそれぞれの実情に応じて、部活動の地域連携や地域移行を段階的に推進できるよう、各市町村の取組の進捗の把握や近隣市町村間の連携に係る情報共有など、市町村の体制整備を支援する地域クラブ活動コーディネーターを配置する。	
③ 広域的な指導者人材バンクの利用促進 部活動の地域移行に伴い指導者を確保するため、「かながわ地域クラブ活動指導者データベース」の利用促進を図る。また、指導者の資質向上のため、登録希望者へ体罰・ハラスメントの防止等の研修を行う。	
(2) 市町村の取組（県の委託事業）	
④ 地域クラブ活動への移行に向けた実証事業 運営団体・実施主体等の体制整備、実技指導を行う指導者の確保、関係団体・分野との連携等について、先行的に取り組む市町村で実証事業を実施する。	

③ かながわ地域クラブ活動指導者データベースについて（令和6年1月運用開始）



問合せ先			
【③】	スポーツ局スポーツ課	課長 矢島	電話 045-285-0791
【①、②、④】	教育局指導部保健体育課	課長 磯貝	電話 045-210-8300